３面下段より　一般質問の続き

一般質問

鹿行地区救命救急センターは
来年度整備着手に努める

議員（自民）　鹿行地区における第三次救急医療体制の整備に向け、なめがた地域総合病院に救命救急センターを設置すべきであると考える。早期実現に向けての決意を伺いたい。

知事　救急医療体制整備検討委員会の提言などを踏まえ、地域救急センターの早期設置に向けて、なめがた地域総合病院など受け皿となるべき病院の選定や診療機能など具体的な作業を進めており、来年度には整備に着手できるよう努める。

葉たばこの生育状況

議員　葉たばこは、畑作地域における土地利用型作物として定着している。今後の生産の振興に向け、良質な葉たばこの生産安定対策や経営規模の拡大などが必要であると考えるが。

知事　茨城県たばこ耕作組合などと連携し、専門家による技術指導、定植から収穫までに一台で対応できる汎用型機械の導入、乾燥作業が省力化できるダブルラック装置への転換などに助成しており、今後もこうした取り組みを積極的に支援する。

（ほかに、前川の整備と今後の見通し、潮来高校の学科再編、潮来出身画家「小堀進」の生誕一〇〇年記念事業への対応なども質問）

県立障害者施設の統合は
民間資金の導入も含め検討

議員（自民）　こども福祉医療センター、リハビリテーションセンター、暁寮の統合整備を県立障害者施設整備検討委員会が提言しているが、民間資本を活用した方法なども視野に入れ早期に整備をすべきでは。

保健福祉部長　平成一五年度から三カ年は新規着工は見送られているが、脳性小児麻痺児等の専門療育など基本的機能のほか、在宅障害児の自立支援サービスの機能も併せ持つ施設として整備したい。整備手法については、ＰＦＩ等の民間資金の導入の可能性も含め、今後具体的な検討をしていく。

議員　県第三次行財政改革大綱による民間委託のガイドラインをいつまでに策定し、委託する事務事業の範囲をどこまで広げるのか伺いたい。

総務部長　予算編成と連動させる形で早急にガイドラインを策定し、予算の中で業務の洗い出しを行いながら、できる限り民間委託に取り組みたい。なお、現在業務に従事している職員の処遇等も考慮しながら検討したい。

（ほかに、情報公開の推進、教員の資質向上の取り組みなども質問）

市町村合併の取り組みは
知事が先頭に立って全力で

議員（自民）　県内の一七地域五〇市町村で合併の協議が行われている。合併は分権時代の県土づくりの第一歩。茨城の将来像を明確に示し、知事の力強いリーダーシップのもと、合併に取り組むべき。今後の市町村合併にどのような姿勢で取り組むのか。

知事　合併特例法の期限を目途に、できるだけ多くの市町村合併の実現に向けて努力している。今後とも、私が先頭に立って、県議会とも連携を密にし、市町村合併の推進に全力を挙げて取り組む。

議員　全国に先がけ全小中学校で実施しているティーム・ティーチングのための教員の配置は、平成一六年度を期限とする国の緊急地域雇用創出特別交付金を財源としている。一七年度からの対応は。

教育長　教員や保護者の方々からたいへん好評で、成果も上がっている。市町村とよく相談しながら、一七年度以降の事業の継続に向けて検討する。

（ほかに、霞ヶ浦を活かした地域振興、震災対策、米の販売戦略なども質問）

高齢者虐待の防止は
早期発見、相談窓口を充実

議員（自県ク）　子ども達が茨城の自然の中で人々の愛情を受けて育つ環境づくりは、知事の子ども観によるところが大きい。県の将来を担う子ども達への思いを伺う。

知事　少人数教育の導入や自然体験事業、さらに家庭や地域の教育力を高める事業等を推進し子ども達がのびのびと育っていける地域社会を作り、基本的な生活習慣や態度を身につけることはもとより、人を思いやる豊かな心を持つ子どもを育てられる県にしたい。

議員　高齢者虐待の実態把握への取り組みと相談体制の確立及び早期発見に向けた考え方を伺う。

保健福祉部長　昨年度で一二〇件の事例を把握。内容は身体的虐待のほか心理的虐待や介護放棄まで様々で、今後国の全国実態調査に併せ、詳細な調査を実施する。相談体制として在宅介護支援センターの周知を図るとともにセンター職員の対応能力を向上させる等、相談窓口の充実に努める。地域ケアシステムの活用や市町村等関係機関との連絡会議を設置し早期発見、未然防止体制を構築する。

（ほかに、離転職者訓練受講者の就職拡大とポリテクセンター茨城との連携、顔の見える農業なども質問）

「桜の郷」の整備は
推進体制の充実強化図る

議員（自民）　平成一六年度開院予定の国立水戸病院を核とする、福祉・医療・健康増進・生きがいづくり等の機能を備えた、やさしさのまち「桜の郷」の整備について伺いたい。

知事　病院建築工事も八六％まで進捗し、県営住宅や公共下水道の整備、幹線道路となる桜の郷中央通り線の整備などを進めている。

だれもが住みたい、住んでよかったと実感できる「桜の郷」を実現するために推進体制の充実強化を図り全力で取り組みたい。

議員　百里飛行場民間共用化の開港スケジュールに合わせて事業が進められているが、駐車場整備、空港テクノパークと空港公園施設の整備および航空機騒音対策について伺いたい。

企画部長　駐車場は、利用しやすい運営方法について、国と調整したい。空港テクノパークは、開港に合わせて事業推進を図り企業誘致に取り組みたい。空港公園は、基本構想を踏まえ魅力ある公園として整備したい。騒音対策は、国の助成対象外の住宅について防音サッシ工事の助成を行いたい。

（ほかに、茨城中央工業団地の立地促進、介護保険制度の円滑な運営なども質問）

４面上段へ